平成１８年６月２９日

従業員各位

株式会社　徳　・株式会社傳六
株式会社　傳七・有限会社和公
代表取締役　鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。
２日前から横浜で葬儀に関する展示会、シンポジウムがあり弊社もブース出展してまいりました。祭壇や通信システム、返礼品や電子掲示板など葬儀式に関わるあらゆる関連業者が工夫を凝らしさまざまな形で自社製品をＰＲしておられました。もちろん今回は私どもも仏事料理三徳庵の名前で喪中の方に召し上がっていただく「もせち」をプロモーションさせていただきました。２日間の展示でしたが全国から約５０００名の葬祭業に関わる方がこられ私どもの「もせち」も多くの方々から興味を持っていただき「へーこんなものがあったんだ」とか「この商品はすばらしいですね」と言ったお褒めの言葉もたくさんいただきました。またさまざまなシンポジウムにも参加して感じた事ですがあと４０年くらいは死亡者人口も右肩上がりとなっています。それがゆえに異業種からの参入や葬儀ビジネスも競合相手が多くなり過当競争の時代が必ず来ます。その競争に私たちは勝ち続け葬儀の際の料理はまずくて当たり前と言う概念を変革していきます。世の中はすごいスピード変化しています。お客様の求めるものも年々変化しています。今まで以上によりかっこよくて、スタイリッシュで美味しくて心温まる料理をお客様にお届けし、すべての方にご満足いただく事が私を含め全従業員の弊社で仕事をすることのミッションであることを再確認したいと思います。

・全員で明日の「ありがとう」の声をもっといっぱい集めましょう。
・自身の職場を自分の夢・目標をかなえる場にしていきましょう。
・この会社で自分の能力がどう変化したか確認しましょう。
・どれだけの仲間とこの会社を通じて知り合えたか確認しましょう。
・身の回りの小さなことに感動するようにしましょう。
・人には親切にしましょう。
・出来るだけお客様の無理は聞いてあげましょう。

私たちはお客様のために常に新しい事に挑戦し、食生活に新たな価値を創造し続けます」

すべては自分のために。
すべてはお客様のために。
すべては会社のために。
すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々